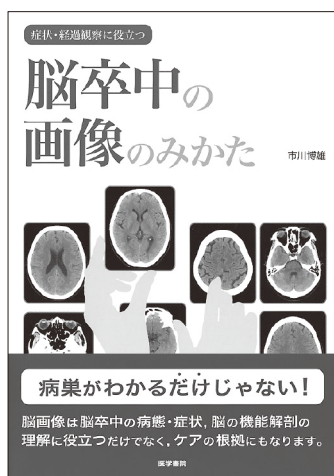


症状・経過観察に役立つ 脳卒中の画像のみかた

著：市川博雄
B5 判・120 ページ
定価：本体 2,500 円＋税
医学書院 (TEL.03-3817-5600)

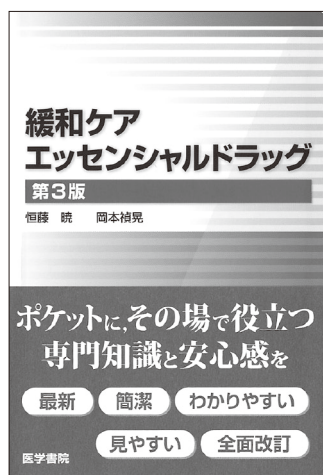
脳卒中にはチーム医療が不可欠と考える神経内科医が、看護をはじめとする医療スタッフに向けて書いた、これまでに例のないガイドブック。梗塞や出血の部位による症状と治療、経過のポイントを、画像の特徴とあわせて簡潔かつ詳細に伝える。さまざまな症状と脳画像とを関連づけ、画像と症状をセットで理解することを可能にする。臨床研究の強い味方に！



緩和ケアエッセンシャルドラッグ 第3版

著：恒藤暁・岡本禎晃
三五変・334 ページ
定価：本体 2,200 円＋税
医学書院 (TEL.03-3817-5600)

緩和ケアにおける貴重なノウハウと情報が詰まった好評書の第3版。今回の改訂では、重要な新薬を含む全 51 成分 56 製剤を厳選した。また症状マネジメントの解説も全面的に改訂し、一層充実した内容となっている。使いやすいコンパクトさはそのままに、より見やすく使いやすく刷新。その場で役立つ 1 冊として緩和ケアに携わる看護師はもちろん、緩和ケアをテーマとする研究者も必携。



ナラティブ(NBM)とかエビデンス(EBM)とか 看護研究とか、さっぱりわかんない！というナースのための ナラエビ医療学入門

著：斎藤清二
定価：本体 1,500 円＋税
日本看護協会出版会 (TEL.03-6685-0340)

医療におけるナラティブ・ベイスト・メディスン(NBM)の普及に努めてきた著者が、看護に活かすナラティブを医学的エビデンスの活かし方とからめてわかりやすく解説。ナラティブアプローチの実践と成果へつながる道筋を示す本書は、熟練の研究者にも有用。「EBM と NBM は患者中心のための医療のための車の両輪」(本文より)との言葉に導かれる“ナラエビ医療学”への誘い。

